

## 2022 年度 春の夜間聖書講座ご案内



主の御名を賛美いたします。  
積もる埃を掃って読む書物のように歴史を考えてしまいがちですが、「歴史とは、現在と過去との間の尽きることを知らぬ対話なのであります」と、英国の歴史学者エドワード・H・カーが著書に記しています。キリスト者として歴史という新たな泉から信仰の恵みを汲み出し自身の人生の励ましとしてください。

多くの方の受講をお待ちしています。

2022 年 3 月

北海道聖書学院院長 松元 潤

**\*主 題 「ざっくり味わうキリスト教2000年史」**

**\*講 師 川崎 憲久 (かわさき のりひさ) 師**

**\*プロフィール**

1966 年札幌生まれ。高校 3 年のとき滝川キリスト福音集会で受洗。電話工事会社に就職し電気通信技術者として勤務。1986 年に結婚。1989 年に転勤のため札幌に移住し東栄福音キリスト教会(JECA 友好)へ転会。1992 年に献身の志しが与えられるが、実際に神学校に入学したのは 2015 年。2018 年北海道聖書学院を卒業後、日本メノナイト白石キリスト教会の牧師。2020 年から HBI 講師。趣味は裁判の傍聴と北海道開拓の村を散歩すること。好きな食べ物はラーメン、ソフトクリーム。教会に隣接する牧師館で妻と二人暮らし。

**\*講師からのメッセージ**

私は、日本史は好きですが、世界史が苦手です。外国の地名や人名がカタカナで書かれているため、なかなか覚えられないし興味も湧きません。しかし、それがキリスト教会の歴史となると、話は変わってきます。それはキリスト者である自分と繋がってくるからです。歴史は自分と繋がっていることがわかると面白くなります。

「キリスト教史」と「キリスト教会史」との違いはそこにあると思います。それは自分が立っている場所から歴史を観ること。特に私たちはキリスト者ですから聖書的史観が大切です。そこから、歴史が単に偶然の連続ではなく、やはりそこに神様の支配と摂理があることを知り、これまでの教会の光と影の歴史に神様がどのように関わってくださったのかを知る。それはすなわち、今もなお「私の歴史」の光と影の中にも介入されている神様の憐みを思い知るのです。

そのためにキリスト教 2000 年の膨大な歴史を、まずはざっくりと 10 回で学んでいきたいと思います。歴史が苦手な方も、時間がない方も、春の訪れを感じながら、ともに教会の歴史を味わってみませんか。

## \*内容 (全 10 回の学びです)

- 1 4月22日 序論～キリスト教会史とは
- 2 5月6日 第一章 古代の教会 教会と国家～ローマ帝国の迫害と、信仰の勝利と影
- 3 5月13日 第二章 中世の教会 ローマ帝国の崩壊～西ヨーロッパの形成
- 4 5月20日 十字軍
- 5 5月27日 異端運動～托鉢修道会～教皇権の動揺～ヤン・フス
- 6 6月3日 第三章 近世の教会 宗教改革～ルター
- 7 6月10日 聖餐論論争～スイスの宗教改革～カルヴァン～再洗礼派
- 8 6月17日 第四章 近現代の教会 大航海時代と世界宣教
- 9 6月24日 近代市民社会の成立とキリスト教～自由主義神学の起こりとつまずき
- 10 7月1日 福音派～ペンテコステ派

**\*期 日** 2022年4月22日(金)～7月1日(金)  
毎 金曜日午後7時～8時40分(全10回)

**\*場 所** 北海道聖書学院 チャペル

**\*受講料** 10,000円(教材費を含む。2回分納可)  
(部分参加割引はありません。学院賛助者は20%割引致します。)

**\*受講資格** 18歳以上のキリスト者

**\*申込期限** 2022年4月21日(木)

**\*申込方法** 下記申込欄に記入して郵送またはFAX(011-871-7899)でお願いします。

〒003-0831 札幌市白石区北郷1条3丁目1-61

受講料は講座の初日に申し受けます。(電話 011-871-7892)

---

### 2022年度 春の夜間聖書講座受講申込書

ご氏名(ふりがな) \_\_\_\_\_ 性別 男 女

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

ご連絡先/お電話 \_\_\_\_\_ 受講料 一括 分納

所属教会 \_\_\_\_\_